

第142号  
令和6年9月

# かわらばん

## ぬいわい版

毎月 10日頃 発行

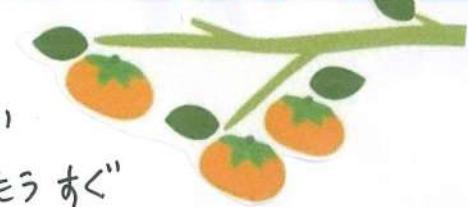
また"暑い

"すが", もうすぐ

秋が来そうですね

今月のテーマは

「胸に刺さった言葉」です。



"勝ちに  
不思議の勝ちあり。  
負けに不思議の  
負けなし"  
ちは

お七くなりになら  
れた先生に言われた一言  
「天知る、地知る、我知る、人知る、  
悪夢はいつか必ずばれる反面、  
人知れぬ善意もいつか必ず分かって  
もらえる時が来る。  
損得勘定なしに、誰かのために  
今自分ができることをしようと  
思いまよ。 -吉川-

まずは行動！ =佐の=



No pain,  
No gain  
Nakashima

「いっしょにやる  
のんびりする  
時間を作る」



記憶にござりません

竹生

数年前に亡  
った祖母が電話で  
最後に言われた言葉  
「あんたのことは何も心配してないよ  
この言葉を裏切らないように  
やるべきことはきちんとして、  
充実した毎日を送ろうと  
思います。-吉川藍-

「北北東は  
北へ」  
by USG!

大鳥





日本にお盆休みがあったら、韓国には秋夕(チュソク)連休があります。  
秋夕に関する韓国の伝統遊びである「カンガンスルレ」について話したいと思います。  
普通、秋夕の満月の下で行われる韓国の伝統民俗遊びで、韓国的重要無形文化財第8号です。  
「カンガンスルレ」の起源には諸説ありますが、  
その中で最も有名なのは李舜臣(イ・スンシン)が作ったという説です。  
敵軍に比べて味方が著しく少なかったため、李舜臣(イ・スンシン)が真夜中に婦女子を集めて火をつけたまま、海岸沿いを回りながら「カンガンスルレ」と呼ばせたことで、  
これを見た日本軍が朝鮮軍がまだ多いと勘違いして下手に攻撃できなかったという話です。  
しかし、原始時代から1年の中で一番月が明るい夜に祭りを行い、  
歌って踊っていた風習から始まった民俗遊びだという反論もあります。  
P.S 赤坂見附に「カンガンスルレ」という有名な韓国料理店があります。



-ヤン-